

式 辞

新入生の皆さん、本日はおめでとうございます。

藍野大学短期大学部を代表して、皆さんのご入学を心より歓迎いたします。皆さんを長年支えてこられたご家族、関係者の皆さま方に対しても、心よりお祝い申し上げます。また、本日来賓の皆さまにご臨席を賜り、入学式を挙行できますことを厚く御礼申し上げます。

私たち教職員は、これから皆さんを、一人前の看護師、保健師に育てなければいけないという、責任の重さと使命感に身の引き締まる思いです。皆さんも今日の感動を忘れることなく、思い描いている夢の実現に向けて、努力して頂きたいと思えます。

藍野大学短期大学部に、本日、第一看護学科 125 名・第二看護学科 49 名・専攻科（地域看護学専攻）40 名、合わせて 214 名が入学されました。本学は現在、大阪茨木キャンパスと大阪富田林キャンパスの 2 つにキャンパスが分かれています。2025 年 4 月に、両キャンパスがここ大阪阿倍野キャンパスに移転・統合します（こちらに、新しい学舎のイメージをお示ししております）。ここ阿倍野キャンパスでは同じ学校法人藍野大学の設置校である明浄学院高等学校があり、将来看護師・保健師等の医療従事者を目指す多くの生徒たちが学んでいます。正に新生藍野大学短期大学部が生まれ変わるこの地 NURSE ISLAND で、皆さんをお迎えできたことに喜びを感じています。

さて、学校法人藍野大学では、建学の精神として、愛智精神〔Philo-sophia〕にもとづく人間教育、また、教育理念として“Saluti et solatio aegrorum”「病める人々を医やすばかりでなく慰めるために」をモットーに、社会の役に立つ医療人を養成しています。この教育理念は、人間の苦悩に対してどのように対処・対応するのか、患者さんに寄り添うために、私たち医療人は何をすべきかを考え続けることが必要であるということです。また、教育理念に基づき、教育スローガンとして「柔軟性のある人へ」を策定しております。「柔軟性のある人」とはどのような人だと思われますか？「他人の考えを真摯に傾聴し、自分の考えていること・自分の意見を適切に説明できる人」が柔軟性のある人です。

本学で、資格の取得や専門知識・技術の習得はいうまでもなく、「本当の傾聴とは何か？」を皆さんに学んでいただきたいと考えています。実習等で「私は患者さんの話を十分に聴けたのだろうか？」を常に自問自答しながら、人の話を聴くことの難しさを実感してほしいと思います。また、「人に適切に説明すること」も本学で身につけていただきたいことです。単に自分のペースで説明するだけでなく、人に理解していただく説明力を講義や演習を通じて学習します。次世代の医療現場

においても「傾聴力」と「説明力」の両方の資質を兼ね備えた「柔軟性のある人」が求められます。その能力を皆さんが獲得できるよう、藍野大学短期大学部の教職員は皆さんを応援します。

結びになりますが、皆さん一人一人にとって充実した学生生活になることを心より願い、私からのお祝いの言葉といたします。

本日は誠におめでとうございます。

令和6年4月5日
藍野大学短期大学部
学長 足利 学